

令和2年

第55回議会（定例会）

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和2年8月12日（水） 1日間

沖縄県介護保険広域連合議会

目次（一般質問日程表）

順 番	議席番号	氏 名	ページ	質問日
1	25	新垣 幸子	1	8月12日(水)
2	13	伊計 裕子	1	8月12日(水)
3	15	喜屋武 すま子	2	8月12日(水)

一般質問通告一覧表

第55回沖縄県介護保険広域連合議会（定例会）

令和2年8月12日（水）

質問順（1番目） 質問者： 25番 新垣 幸子 議員

質問事項1 主任介護支援専門員の充実配置の促進について

質問要旨

（1）管理者要件の適用の猶予（改正省令第2条）において、「令和3年3月31日時点で主任介護支援専門員でない者が管理者である居宅介護支援事業所については、当該管理者が管理者である限り、管理者を主任介護支援専門員とする要件の適用を令和9年3月31日まで猶予する。」ことになり、関係者の御尽力に対し心から感謝申し上げます。

さて主任介護支援専門員の充実配置の促進について具体的な見解をお聞かせ下さい。

（2）県で実施している介護支援専門員や主任介護支援専門員の資格取得の研修や実技の受験を離島でも実施できるよう依頼できないか要望したいがいかがでしょうか。

質問事項2 在宅医療・介護連携推進事業について

質問要旨

施政方針に「グループワーク研修等の開催支援を行う。」とありますが、その内容とその他の具体的な計画をお聞かせ下さい。

質問順（2番目） 質問者： 13番 伊計 裕子 議員

質問事項1 6月1日に出された厚労省からの事務連絡について

質問要旨

厚労省から県宛てに出された事務連絡（令和2年6月1日）「新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取り扱いについて（第12報）」で『通所系サービス事業所と短期入所系サービス事業所については、介護支援専門員と連携の上、利用者からの事前の同意が得られた場合に

は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応を適切に評価する観点から別紙に従い、介護報酬を算定することを可能にしたことから、管内市町村、サービス事業所等に周知を図るよう』とあります。この臨時措置は、利用者から「事前の同意」をとることを条件に、実際に行ったサービスより多い介護報酬の算定を6月分から認めるものです。そこで、以下の点についてお聞きします。

- ① この臨時措置についての見解を伺います。
- ② 構成市町村の事業者や利用者からの不満の声はないのでしょうか。

質問事項2 2021年度の介護報酬引き上げについて

質問要旨

政府が第2次補正予算で、介護にも交付金で4千億円を計上したのは評価できますが、高齢者で要介護者は増えていくのに介護サービスを減退させるわけにはいきません。介護サービスの質・量を拡充するためには、労働条件や経営体力を良くする必要があります。そのためにも、2021年度の介護報酬の引き上げが不可欠だと思いますが、見解を伺います。

質問順（3番目） 質問者： 15番 喜屋武 すま子 議員

質問事項1 新型コロナウイルス対応

質問要旨

新型コロナウイルスへの感染を防止するために外出を控える高齢者が増えています。その結果身体の状態にかかわらず高齢者の身体活動量が3割も減少しまっていると言われていています。

これは新型コロナウイルス感染症の収束後に「要介護状態に陥る高齢者が増加する」ことにつながりかねず、「テレビやインターネットなどを通じ屋内の運動、住宅周辺でのウォーキングを呼びかけていく必要がある」と国立長寿医療研究センターは調査結果を公表し「身体活動を安全に行うことにより心身機能を保つ必要がある」と述べています。これまで各市町村の公民館等では、介護予防のための体操など実施されてきましたが、一部地域でのクラスター（集団感染）が発生したこともあり、高齢者の外出控えにより身体活動が減少し転倒や骨折しやすくなりやすく要介護状態に至りやすい懸念もあります。

- ① 新型コロナウイルス感染発生後、各市町村地域での介護予防の取組状況は、

どうなっておりますか。

② 高齢者へは、在宅等での介護予防の重要性を啓蒙する必要があるがどうお考えですか。

③ 現在検討が行われている介護保険料の均一賦課について新型コロナの影響を受けるのではないかと懸念しますが、当局の考え方をお聞かせ下さい。

④ 介護保険料の均一賦課についての検討は、どこまで進められていますか。結論は、いつまで予定していますか。